

科目区分：外国語科目（英語）

授業科目名	英語コミュニケーション					学期	曜日	校時
英語名	English Communication							
担当 教員名	川島 浩勝	単位数	1単位	必修 選択	必修	前期	火曜日	2校時
授業のねらい・内容・方法								
<p>コミュニケーションのための基礎的技能的養成を目標とし、1) 基礎的な英語の発音がスムーズにできるようになる演習、2) 口語英語のスピード・リズムに慣れる演習、3) 英語による日常会話を聴いて、その内容を理解できるようになる演習、を行う。1)の演習では、特に、子音に焦点を当て、日本人英語学習者が難しいと感じているミニマル・ペアー(KING VS KIN 等)の聴き分け練習及び発音練習を行う。2)の演習では、自然なスピードで話される比較的難しい英語を多量に聴き(Extensive Listening)、各々のリスニングレベルに応じて、理解できる英語を書きとり、さらに、そのリスニングの困難点を把握する。3)の演習では、会話文を聴き、その内容を確認する、聞き取りが難しかった箇所を明確にする、その部分をテープのスピードで滑らかに読めるまで音読練習、口語英語における音変化の特徴(短縮形など)を把握・理解する。</p>								
テキスト、教材等								
基本的にはプリントを使用し、必要に応じて購入する。								
対象学生	成績評価の方法					教員研究室		
L e	出席状況・各種テスト・課題等によって総合的に評価する。詳しい情報は、第1回目の授業の時配布するプリントを参照すること。							
授業計画								
<p>第1回：方針説明・発音の重要性の確認・リスニングの本質の理解・英語学力診断テスト</p> <p>第2回～第6回：90分授業を大まかに3つのパートに区分：A(約25分) B(約25分) C(約25分) A：Extensive Listening I (アメリカの家族生活を題材とした3種類のビデオ 理解可能な英文を書き取る) B：7タイプの子音ミニマルペアーの聞き分け練習ならびその発音練習 C：会話文の聞き取り練習 I (内容理解確認 困難点の把握・理解 音読練習)</p> <p>第7・8回：練習成果テストを通しての第2回～第6回のまとめ</p> <p>第9回～第14回：90分授業を大まかに3つのパートに区分：A(約30分) B(約20分) C(約30分) A：Extensive Listening II (アメリカの家族生活を題材とした1種類のビデオ 困難点の集中的把握) B：練習したミニマルペアーに関する弱点の克服 C：会話文の聞き取り練習 II (音変化の把握・理解 音読練習)</p> <p>第15回：全体のまとめ</p> <p>オフィスアワー(質問受け付け時間)：特に設定しないが、授業終了後、質問を受け付けます。また、話し合いにより後日、時間を設定する場合があります。</p>								